

◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇

「専守防衛」の9条の国から トマホークを持つ“戦争する国”へ大転換。 岸田自公政権の暴走を止める共同の運動を。

昨年暮れの12月16日、岸田内閣は、戦後のこの国のあり方を根底からくつがえす閣議決定を行いました。(安保3文書)
「相手国に攻撃的な脅威を与える兵器の保有は憲法上できない」—これまで政府が一貫してとってきた憲法解釈であり、「専守防衛」の根本です。敵基地攻撃能力(反撃能力)の保有は、先制攻撃に限りなく近く、憲法に基づく「専守防衛」を投げすてるものです。トマホークミサイルを500基アメリカから購入、その費用は2千数百億にも上ります。「防衛費を5年で43兆円」となれば、世界第3位の軍事費大国となるのです。

<緊急のご連絡> 2月の「九の日」行動を実施します。

2月9日(木) 午後2時～ JR西口です。

寒いですが、岸田暴走に黙ってられません。みなさんご一緒に声をあげましょう。

○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○

“抑止力”で戦争は防げない、「憲法9条による 対話と外交」での努力こそが今必要です。

12月15日『平和構想提言会議』が
戦争の準備より“平和への準備”をと訴えました。

岸田内閣の「安保3文書」の閣議決定を前にして、憲法や国際政治の専門家らでつくる「平和構想提言会議」は15日公開の会議を開き、「軍拡のための『戦略』ではなく、平和のための『構想』こそが求められている」、「軍事力中心主義や『抑止力』至上主義から脱却し、日本国憲法の基本原則に立ち返るべき」と提言を発表しました。青井美帆学習院大教授、川崎哲ICAN事務局長らが共同座長をつとめています。

2023年1月8日 『二十歳のつどい』

「戦争への道・大軍拡許さない」共同の行動に30人の市民が参加。

北広島が主催する『二十歳のつどい』が行われたこの日、市内の戦争への道を許さない共同の宣伝行動が取り组まれました。

会場となった芸術文化ホール前には、「軍事費よりも暮らしが大事」「チョー軍事費増許さない」「トマホークなんてカッテに決めるな」「国連の核兵器禁止条約に日本政府は参加を」などのスローガンがありました。冬晴れの中、チラシが若者に手渡され署名が訴えられました。快く署名に応じた若者に歓声が上がり、賑やかな雰囲気になりました。

この共同の行動には、北広島九条の会の他、北広島原水協、新婦人北広島、革新懇の皆さんが参加し、これからの運動をすすめる決意の日となりました。

☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆

「旧統一協会」による被害者救済法が臨時国会で成立。救済への第一歩にもかかわらず、宗教二世、三世の救済に至らないこと、マインドコントロール下での献金に禁止措置がないなどその有効性への疑念が被害者弁護団から寄せられており、引き続きの対応が叫ばれています。

◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇

*40年ぶりと言われるこの異常な物価高、あらゆる品目が値上がりしています。灯油は生協で120円/リットルになりました。医療費の高齢者窓口負担は倍加、しかも働く人たちの賃金は上がり、年金は切り下げです。国民の悲鳴が上がっています。

*「読売」1月16日調査で、政府のすすめる軍拡増税に反対が63%に、賛成28%を大きく上回りました。今後5年間の防衛費43兆円にも反対が49%で賛成43%を上回りました。また内閣支持率は前月と同じ39%で依然として低水準のままです。

☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆

ロシア・プーチンはいますぐウクライナ侵略をやめろ！
国連憲章と国際人道法のもと、国際社会の包囲網をさらに強めましょう。

◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇

「まなび座」からのお知らせ (事前にテキストをお求めください。)
2023年2月25日(土) 午前10時～正午 広葉交流センター
<テキスト>「食べ物から学ぶ世界史」 平賀 緑著 岩波ジュニア新書
どなたでもご自由に参加できます。直接会場にお越しください。